

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	研究ゼミナールA（Seminar of Study A）		
ナンバリングコード	L31204	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 応用レベル 研究・資格・インターンシップ
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	L120411	クラス名	三浦研究室
担当教員名	三浦 逸朗		
履修上の注意、 履修条件	三浦研究室に配属された学生のみ履修することができます。 卒業論文の前段階としての、木質構造に関する基礎的学習及び学びの重要性を理解するため、対話形式や学外での学習も併せて実施する。すべての授業に出席することが重要である。		
教科書	その都度、資料を配布するなどして、提供する。		
参考文献及び指定図書	その都度、適切な図書を紹介する。		
関連科目	構造設計1		

○基本情報		
授業の目的	木質構造に関する卒業論文の基礎的内容を多面的に学習する。	
授業の概要	木質構造に関する基礎から応用までの、多面的に学習する。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「実習、フィールドワーク」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	自ら学ぶ姿勢を身に着ける			30点
【知識・理解】	卒業研究に取組めるための木質構造に関する基礎知識を身につける		20点	
【技能・表現・コミュニケーション】	自分が身に付けた知識を分かりやすく専門外の人に説明できる			20点
【思考・判断・創造】	基礎的知識を使って、自ら課題を認識して、その解決策を思考することができる		10点	20点
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
様々な観点から木質構造の現状と課題を解説する。また、人間力を向上させるため、学生一人一人との会話も重視した内容とする。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。				

○その他
木質構造に関する最新情報を提供するとともに、人間力向上を目指した授業内容とする。社会での振舞い方やコミュニケーションの取り方に至るまで、幅広い内容を盛り込んだ授業とする。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	研究ゼミナールA（Seminar of Study A） 三浦 逸朗	授業コード	L120411
学修内容				
1. 学ぶことの意義と重要性				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
2. 社会人としての振る舞い				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
3. 木材利用と地球環境				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
4. 木造建築の事例紹介1（歴史的建築）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
5. 木造建築の事例紹介2（木造住宅）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
6. 木造建築の事例紹介3（中大型木造）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
7. 木造建築の建設工程（理論）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
8. 木造建築の建設工程（実際） 現場見学				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間

○授業計画	科 目 名	研究ゼミナールA（Seminar of Study A）	授業コード	L120411
	担当教員	三浦 逸朗		
学修内容				
9. 木質構造に関する課題（材料）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
10. 木質構造に関する課題（加工）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
11. 木質構造に関する課題（乾燥）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
12. 木質構造に関する課題（木材流通）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
13. 木質構造に関する課題（耐久性）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
14. 木質構造に関する課題（耐火性）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
15. 木質構造に関する課題（接合部）				
予習	事前に配布する資料の読み込み			約2時間
復習	配布した資料を再度、読み込み理解を深める。			約2時間
16. 口頭による理解確認				
各回ごとに受講生との面談により、理解度合いを評価して、成績評価とする。				
予習				約2時間
復習				約2時間